

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第5126743号  
(P5126743)

(45) 発行日 平成25年1月23日(2013. 1. 23)

(24) 登録日 平成24年11月9日(2012.11. 9)

(51) Int. Cl. F 1  
GO 1 N 21/76 (2006.01) GO 1 N 21/76

請求項の数 3 (全 11 頁)

(21) 出願番号	特願2008-87029 (P2008-87029)	(73) 特許権者	000001225
(22) 出願日	平成20年3月28日(2008. 3. 28)		日本電産コパル株式会社
(65) 公開番号	特開2009-236890 (P2009-236890A)		東京都板橋区志村2丁目18番10号
(43) 公開日	平成21年10月15日(2009.10.15)	(73) 特許権者	599035627
審査請求日	平成23年3月25日(2011. 3. 25)		学校法人加計学園
			岡山県岡山市北区理大町1-1
		(74) 代理人	100088155
			弁理士 長谷川 芳樹
		(74) 代理人	100113435
			弁理士 黒木 義樹
		(72) 発明者	国井 弘毅
			東京都板橋区志村2丁目18番10号 日 本電産コパル株式会社内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ガス検出方法及びガス検出装置

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

可燃性ガスを含む検査対象ガスと、希土類元素を含有する触媒とを接触させることにより前記可燃性ガスの酸化反応を生じさせ、当該酸化反応によって希土類元素から発生する発光スペクトルを計測する工程を備え、

前記触媒は、第1の希土類元素及び電気絶縁性を有する第1の触媒担体を含む第1の触媒成分と、第2の希土類元素及び電気絶縁性を有する第2の触媒担体を含む第2の触媒成分とを少なくとも含有することを特徴とするガス検出方法。

【請求項2】

前記第1及び第2の触媒成分は、前記可燃性ガスの酸化反応を促進する金属元素を更に含有することを特徴とする、請求項1に記載のガス検出方法。

10

【請求項3】

第1の希土類元素及び電気絶縁性を有する第1の触媒担体を含む第1の触媒成分と、第2の希土類元素及び電気絶縁性を有する第2の触媒担体を含む第2の触媒成分とを少なくとも含有する触媒層と、

前記触媒層を加熱する加熱手段と、

可燃性ガスを含む検査対象ガスを前記触媒層に供給するガス供給手段と、

前記触媒層における前記可燃性ガスの酸化反応によって前記第1及び第2の希土類元素から発生する発光スペクトルを計測するスペクトル計測手段と、

を備えることを特徴とするガス検出装置。

20